

保育理念
『いきいき』

基本保育方針
『私たちは、今ここで「こどもたちのたからもの」を大切にします』
『地域で安心して子育てができるように!』
『子どもの成長、発達に寄与する人はすべて保育者』

今月の主題
『ちいさなつぼみのほほえむ顔』

月	火	水	木	金	土
1	2 節分	3 初午	4	5	6
8 初午	9 自然体験 (けやき組)	10 乳児健診	11 建国記念日	12 涅槃会	13 しぜん谷の 村まつり
15	16	17 Spoken WS (けやき組)	18 避難訓練	19 誕生会	20
22	23 天皇誕生日	24 自然体験 (けやき組)	25 新入園児面接	26 けやき組遠足	27

ポインコ兄弟をご存知ですか？ NTTドコモのCMに出てくるインコの兄弟です。何かのきっかけで、この兄弟をみてひとめで好きになりました。チャーミングで大好きな兄弟です。最近の言葉で言うと「推し」なのでしょうか？私の「推し」はポインコ兄弟です。この「推し」と言う言葉、数年前にはこんなにも使う人がいなかったように思います。言葉にも流行がありますね。

最近よくラジオを聞いているのですが、その中でもよく耳にするのが「風の時代」と言う言葉。2020年12月22日、約20年ぶりに起きる土星と木星の会合（グレートコンジャクション）が行われ、そこから「土の時代」は終わりを迎え、新しい「風の時代」が始まるそうなのです。特徴としては、土の時代では、所有・金銭・物質・権威等が重視されていたのが、風の時代では、知性・コミュニケーション・オリジナリティ等が重視されるようです。「～そうです」「～ようです」と、全て伝聞になってしまっていますが、詳しい方がいたらぜひ教えてください。私はこの話を聞いて、茨城のり子さんの「自分の感受性くらい」という詩を思い出しました。

園長 齋藤 美和

～ しぜんの国の子どもたちのエピソード ～



先日、けやき組と一緒に2016年の荒馬の映像を見ました。自分のお兄ちゃんや先生たちが出てくると、これ「〇〇先生だ」と懐かしむ子どもたち。しばらくして「らっせーらーらっせーら」元気のよい声が聞こえてくると、数人の子がその声に反応して「らっせーらーらっせーら」と声を合わせ、それを聞いた他の子も一緒になって声を出す、そんな姿から気持ちの高まりを感じました。荒馬同士が交差して飛び跳ねる場面では、「カッコいいね」と友だち同士声をかけあっており、荒馬を楽しみにしているようでした。園庭に龍太鼓の竹が組まれると数人で丁度良い長さの枝を探し「先生龍太鼓するからちょっと来て」と声をかけていました。その後竹を打ち鳴らして見るなど、日々の遊びの中で楽しんでいる姿が見られています。2月13日には寒さを吹き飛ばすような熱気を感じていただけたと思います。お楽しみにしててください。

文・絵 上島

お知らせ・お願い

- 駐車場のルールが守られていないことがあります。駐車場をご利用される方々が安全にお使いいただけるよう、再度、ご家庭でもルールの確認をお願いします。
- 初午について
年間予定では2月8日(月)と記載していましたが、今年度は2月3日(水)となります。これに伴い、先日配布した献立表の午後おやつが変更となります。
2月3日(水)初午いなり 小魚かりんとう 麦茶 2月8日(月)わかめおにぎり 麦茶